

競争参加資格確認申請書

令和 年 月 日

熊本大学 御中

住 所
商号又は名称
代表者氏名
TEL :
E-Mail :

印

電子入札の場合、押印を省略することができる。

令和〇〇年△△月□□日付けで公告のありました、熊本大学(〇〇)〇〇△△□□工事に係る競争参加資格の確認審査をされたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、本入札説明書に示される競争参加資格に関する制限に該当しないこと並びに提出書類の内容については事実と相違ないことを誓約します。

水色のマーカー部分に虚偽の申請がある場合は、指名停止となるので、注意すること。

記

- 1 入札説明書記7(3)①に定める通知書の写し 文部科学省からの通知書の写しを提出すること。
- 2 入札説明書記7(3)②に定める企業の施工能力を記載した書面 (別記様式2)
- 3 入札説明書記7(3)③に定める配置予定技術者の能力を記載した書面 (別記様式3)
- 4 入札説明書記7(3)④に定める契約書等の写し CORINSに登録がある場合は、工事カルテの写しを提出すること。
- 5 入札説明書記7(3)⑤に定める暴力団排除に関する誓約事項 (別記様式4)

注:紙入札の場合は、紙入札参加希望届と共に、申請書に返信用封筒(表に申請者の住所及び商号又は名称を記載し、簡易書留料金を加えた所定の料金(440円)に相当する切手を貼った長3号封筒とする。)を添えて提出すること。

- 注1) 用紙は全てA4版縦、PDF書類にて提出すること。ただし仕様書や図面等はその限りではなく、同種工事と判断できる条件等が明確に分かるものを添付すること。書類は写りが鮮明なものとし、競争参加資格を満たすことが確認できる箇所にマーカーで印を付した上で提出すること。
- 注2) 単体有資格者は、「単体有資格者用」、経常建設共同企業体は「経常建設共同企業体用」を使用すること。
- 注3) 実績等が明確にわかる証拠書類を添付すること。

※単体有資格者・経常建設共同企業体共通（別記様式2）

企業の施工能力（同種工事の施工実績）

会社名： _____

同種工事の判断基準		<p>平成〇〇年度以降に、<u>元請けとして完成・引渡し</u>が完了した、<u>鉄筋コンクリート造</u>又は<u>鉄骨鉄筋コンクリート造</u>で<u>地上4階建て以上</u>かつ<u>延べ面積3,000㎡以上</u>の<u>校舎又は研究施設の新営（又は全面改修）</u>工事を施工した実績を有すること。 （<u>共同企業体の構成員</u>としての実績は、<u>出資比率が20%以上</u>の場合のものに限る。）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>2重下線部分が全て確認できる資料を提出すること。 契約書（又は工事カルテ）、特記仕様書、図面</p> </div>	
工事名称等	工事名称		上記の競争参加資格を満たす実績を記入する。
	発注者名		
	施工場所	(都道府県名・市町村名)	
	契約金額	(千円単位)	
	工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	
	受注形態等	単体/共同企業体 (出資比率 %)	
工事概要	建物用途		上記の実績の概要を記入する。
	構造・階数		
	建物規模	(㎡)	
	工事内容	(必要に応じて工事内容を記載する。)	
CORINSへの登録		有 (登録番号 _____) 無	

注) 経常建設共同企業体にあつては、経常建設共同企業体又は構成員のうち1者が上記に掲げる施工実績を有すること。

複数の候補者がいる場合は、別記様式3をそれぞれ作成し、内容が確認できる書類を提出すること。

※単体有資格業者・経常建設共同企業体のいずれか一者用（別記様式3）

配置予定技術者の能力（資格及び工事経験）

会社名： _____

配置予定技術者の 従事役職・氏名	(例) 主任技術者 ○○ ○○	<p>今回の工事に配置する場合の従事役職を記入する。 主任技術者・監理技術者 (現場代理人との兼務可)</p>	
法令による 資格・免許	(例) ○級○○施工管理技士(取得年) ○級○○主任技術者(取得年) 監理技術者資格(取得年)		
競争参加資格	<p>平成○○年度以降に、元請けとして完成・引渡しが完了した、<u>鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造で地上4階建て以上かつ延べ面積3,000㎡以上の校舎又は研究施設の新営（又は全面改修）工事</u>を施工した実績を有すること。 (共同企業体の構成員としての実績は、<u>出資比率が20%以上</u>の場合のものに限る。)</p>		
工事経験の概要	工事名	<p>工事実績と異なる工事を記入する場合は、この分についても、競争参加資格が確認できる書類を提出すること。</p>	
	発注機関名		
	施工場所	(都道府県名・市町村名)	
	契約金額	(千円単位)	
	工期	平成 年 月 日～平成 年 月 日	
	従事役職	(現場代理人・主任技術者・監理技術者等)	<p>工事経験として記入した工事で従事していた役職を記入する。</p>
	工事内容	(必要に応じて工事内容を記載する)	<p>競争参加資格が確認できる内容を記入する。</p>
	工事成績	評定点 () 点	<p>CORINSへの登録がある場合は、登録番号を記入し、工事カルテの写しを提出すること。</p>
CORINSへの登録	有(登録番号) 無		
申請時における他工事の従事状況等	工事名	<p>申請書の提出期限時点で、重複する工事がある場合は、必ず記入すること。 該当工事がない場合は、「該当工事なし」と記入すること。</p>	
	発注機関		
	工期	令和 年 月 日～令和 年 月 日	
	従事役職		
	本工事と重複する場合の対応措置	<p>例) 本工事に着手する前の○月○日から後片付け開始予定のため、本工事に従事可能。</p>	

注1) 工事成績については、工事経験として挙げた工事で配置予定技術者が主任(監理)技術者又は現場代理人として従事した工事成績を記載し、工事成績評定の通知書の写しを添付すること。工事成績としての加点対象になるのは、直近の過去2年度のみ。

注2) 申請時における他工事の従事状況等については、該当工事がない場合は工事名の欄に「該当工事なし」と記載すること。

経常建設共同企業体の場合のみ
提出すること。

※経常建設共同企業体のいずれか一者以外の者用 (別記様式3)

配置予定技術者の能力 (資格)

会社名 : _____

配置予定技術者の 従事役職・氏名	(例) 主任技術者 ○○ ○○	
法令による 資格・免許	(例) ○級○○施工管理技士(取得年) ○級○○主任技術者(取得年) 監理技術者資格(取得年)	
申請時における他工事の 従事状況等	工事名	
	発注機関	
	工期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
	従事役職	
	本工事と重複する 場合の対応措置	(例) 本工事に着手する前の○月○日から後片付け開始予定のため、本工事に従事可能。

暴力団排除に関する誓約事項

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、下記のいずれにも該当せず、また、将来においても該当しないことを誓約いたします。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

以上のことについて、入札書の提出をもって誓約いたします。

記

- 1 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者その他経営に実質的に関与している者、法人である場合はその役員、その支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者その他経営に実質的に関与している者又は団体である場合はその代表者、その理事等その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）である。
- 2 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしている。
- 3 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している。
- 4 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしている。
- 5 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している。

令和 年 月 日

熊本大学 御中

競争加入者

住所

名称

代表者

印

電子入札の場合、押印を省略
することができる。